

日本語の「によって」と朝鮮語の -ey uyhayse, -lo inhayse, -lo malmiama (2)

深見兼孝

はじめに

前回の後を受けて、日本語の「によって」と朝鮮語の-lo inhayseおよび-lo malmiamaとの対照を試みる。方法、資料、および問題点についてはすでに前回で述べた¹⁾ので、そちらを見られたい。

1 「によって」と -lo inhayse

-lo inhayseによる文では動作を表す例が見えず、確実に被動文と言えるのも2例のみであった。-lo inhayseに先行する名詞はすべて「原因」を表しているが、それが有生名詞である例が見えず、被動文とそれに関連する文では主語がはっきりと有生物を表していると言える例もなかった。述語動詞が思考(感情)を表す例はあったが、これは狭い意味での動作とは言えないので、別項目とする。

1-1 被動文

次の1aの述語動詞はいわゆる語彙形である。日本語では受動文に対応させた方が原文の意味をよく反映すると思われるが、他動詞文にも対応させることも可能である(1b)。

1a solyen-nun tongtok-ul thonghay kancepcek-ulo et-key toy-nun kyengcey·
ソ連-主題 東ドイツ-対 通じて 間接的-具 得る-副 なる-現冠 経済·

kiswulmyen-eyse-uy iik-ttaymwuney tong·setok kyolyu-lul mwukinha-myense-
技術面-所-冠 利益-ために 東・西ドイツ 交流-対 黙認する-同時-添加

to ku-lo inhay tay (対) tongtok koka (高價) swuchwul phwummok-uy kongt
それ 対 東ドイツ 高価 輸出 品目-冠 共同

ong kaypal-i ceyhantangha-nun kes-ul kyengkyeyha-ko iss-ki ttaymwuney,
開発-主 制限される-現冠 こと-対 警戒する-副 いる ために

tongtok-un tongtok-taylo caceyha-nta.
東ドイツ-主題 東ドイツ-なりに 自制する-終

b ソ連は東ドイツを通じて間接的に得る経済・技術面での利益のために、東西ドイツ交流を黙認しつつも、それによって対東ドイツ高価輸出品目の共同開発が制限を受ける(制限される)ことを警戒しているために、東ドイツは東ドイツなりに自制している。

次の2aの述語動詞は他動詞から-a/(y)e ci-によって形成された被動形である。日本語では2bのように、「他者の作用」に重点を置いてその「作用を受ける」と解釈すれば受動文に、その「作用の結果としての変化」に重点を置けば自動詞文に対応させることができる²⁾。主語cengpwu-wa kwukhoy (政府と国会)のうち、少なくともcengpwu (政府)は有生物と言えるだろう³⁾。これ以外の被動文とそれに関連する文では主語はすべて無生物を表した例しかなかった。

2a 6.25-lo inhay pwusan-ulo cengpwu-wa kwukhoy-ka wulmkyeci-n hwu yata
 6.25 プサン-方 政府-共 国会-主 移す・e ci-過冠 後 野党-
 ng-un wennay taswu uysek-ul hwakpoha-ko 1951nyen kwukmin pangwikwun
 主題 院内 多数 議席-対 確保する-羅列 1951年 国民 防衛軍
 saken-kwa kechang yangmin haksal saken tung-uy silceng (失政) -uy chayki
 事件-共 居昌 良民 虐殺 事件 など-冠 失政-冠 責任-対
 m-ul i sungman-eykey mwul-ess-ta.
 李承晩-与 被せる-過-終

b 6・25によってプサンに政府と国会が移された(移った)後、野党は院内多数議席を確保し、1951年の国民防衛軍事件と居昌良民虐殺事件などの失政の責任を李承晩に被せた。

確実に被動文と言えるのは、以上の2例のみである。

次の3aの述部は-a/(y)e ci-による被動形に「可能性の否定」を表す-ci mosha-が結合しており、全体としては被動文というより、状態を表す文に近い。

3a seyccay-lo, cwulo kwunpwu khwuteytha-ey uyha-n cengpyen-ulo inhay ky
 三番目-資 主に 軍部 クーデター-所 よる-過冠 政変
 engcey cengchayk-uy swulip-kwa ciphayng-i ilkwanseng iss-ko hyoyulcek-ulo
 経済政策-冠 樹立-共 執行-主 一貫性 ある-羅列 効率的-具
 ilwu-e-ci-ci mosha-yess-tanun sasil-i-ta.
 なす-e ci-ci mosha-過-引用冠 事実-コ-終

b 3番目に、主に軍部クーデターによる政変によって、経済政策の樹立と執行が一貫性を保ちつつ効率よくなされなかったという事実だ。

次の述語動詞に対応するhata形は自他通用の動詞(4a, 5a)、自動詞(6a)である。これに対する日本語の述語動詞は他動詞(4b)、自動詞(5b, 6b)であるが、順に受動文、自動詞文、受動文に対応していることから分かるように、用いる日本語動詞(漢語動詞の場合

は結局漢字語基)の文法的・意味的性格によって、受動文に対応するかどうかが決まる。
この点、-ey uyhayseと変わらない。

4a ileha-n kihwu-lo inhay pulwuneyi-eyse-to talu-n tongnama kwukka-eyse
このようだ-現冠 気候 ブルネイ-所-添加 別だ-現冠 東南アジア 国家-所

swip-key po-l swu iss-nun swusangchon(KAMPONG AIR)-i ilcciki hyengseng
易しい-副 見る-可能-現冠 水上村-主 早く 形成され

toy-ess-ta.
る-過-終

b このような気候によってブルネイでも他の東南アジアの国でたやすく見ることのできる水上村が早くから形成された。

5a kulena hyencay-nun cwupyen nammi kwukka-tul-uy kyengcey chimchey-
しかし 現在-主題 周辺 南アメリカ 国家-複-冠 経済 沈滞-共

wa oychay pwutam-ey ttalu-n swuip kyucey, kuliko sencinkwuk-tul-uy
外債 負担-所 従う-過冠 輸入 規制 そして 先進国-複-冠

pohomwuyekcwuuycek-i-n swuip kyucey-lo inhaye swuchwul cungkayul-un
保護貿易主義的-コ-現冠 輸入 規制 輸出 増加率-主題

hyencehi kamsotoy-ko iss-un silceng-i-ta.
顕著に 減少する-副 いる-現冠 実情-コ-終

b しかし、現在は周辺南米国家の経済の沈滞と外債負担にともなう輸入規制、そして先進国の保護貿易主義的な輸入規制によって、輸出増加率は目に見えて減り続けている状況だ。

6a kongki sok-ul ttetani-nun pwuyu pwuncin (浮遊粉塵), catongcha-eyse
空気 中-対 漂う-現冠 浮遊 粉塵 自動車-所

paychwultoy-un ilsanhwathanso, thanhwawuso, cilsosanhwamwul-tung-ulo
排出される-現冠 一酸化炭素 炭化水素 窒素酸化物-など

inhay tayki-ka simha-key oyemtoy-ki sicakha-yess-ta.
大気-主 甚だしい-副 汚染される-名 始める-過-終

b 空気の中を漂う浮遊粉塵、自動車から排出される一酸化炭素、炭化水素、窒素酸化物などによって大気が甚だしく汚染されはじめた。

以上の例では、日本語で受動文としうるかどうかは別にして、いずれも-lo inhayseに「によって」を対応させることができる。

1-2 事態の変化

次は、-key toy-によって事態の変化が明示された例である⁴⁾。7a、8aは-key toy-が他動詞に結合しているが、主語が人を表す7aが日本語でも「によって」と「ようになる」を使って事態の変化を明示することができる(7b)のに対し、主語が無生物である8aは、先行名詞をコト的に訳出しない限り、事態の変化を明示する表現でないほうが「しっくりくる」(8b、8b'、8b")。-ey uyhayseの場合、先行名詞が有生物を表すとき、その有生物を日本語で無生物に訳出しないと、非意図的な出来事を「ようになる」を使って、事態の変化として表現しにくいことがあった⁵⁾が、-lo inhayseの場合は、先行名詞が無生物を表していても、日本語でそれをコト的に訳出しないと、非意図的な出来事を「ようになる」を使って、事態の変化として表現しにくいと言える。

7a sanep sahoey-eyse nukki-nun kikyeyhwatoy-n ilsang saynghwal-uy tancolo
 産業 社会-所 感じる-現冠 機械化する-過冠 日常 生活-冠 単調さ
 wum-ulo inhay taytaswu-uy salam-tul-un tewuk phwungyolop-ko tachaylowu
 大多数-冠 人-複-主題 さらに 豊かだ-羅列 多彩だ・現冠
 n salm-ul kalmangha-key toy-nta.
 生-対 渴望する-key toy-終

b 産業社会で感じる機械化された日常生活の単調さによって大多数の人々はさらに豊かで多彩な生き方を渴望するようになる。

8a pwutongsan-un talu-n sangphwum-kwa-nun talli wichi-uy koceng-ulo inha
 不動産-主題 別だ-現冠 商品-共-主題 違って 位置-冠 固定
 ye ciyek sicang-ul hyengsengha-key toy-nta.
 地域 市場-対 形成する-key toy-終

b 不動産はほかの商品とは違い、位置の固定によって地域市場を形成する。
 b' 不動産はほかの商品とは違い、位置の固定によって地域市場を形成するようになる。
 b" 不動産はほかの商品とは違い、位置が固定されることによって地域市場を形成するようになる。

1-3 出来事・状態

次は主語が無生物、述語動詞が自動詞の例で、出来事(9a)と状態(10a)を表している。いずれも-lo inhayseに「によって」を対応させることができる(9b, 10b)。

9a cey3 cengchi seylyek-uy yakhwa-lo inhaye yengkwuk cengchi-nun tasi ya
 第三 政治 勢力-冠 弱化 イギリス 政治-主題 再び

ngtang cheycey-lo naaka-nun kes kath-ta.
両党 体制-方 出る-現冠 こと 同じだ (=ようだ) -終

b 第3政治勢力の弱体化によってイギリスの政治は再び2党体制へと向かうようだ。

10a kulena choykun wuli sahoey-ey-nun wuli-ney-uy mwuci-wa sangin-tul-uy
しかし 最近 一複冠 社会-所-主題 一複-複冠 無知-共 商人-複冠

kwacangha-n kwangko-lo inhay kenkang sikphwum-ey kwanha-n calmostoy-
誇張する-過冠 広告 健康 食品-所 関する-過冠 誤っている-

n insik-i manyenha-ko iss-ta.
過 認識-主 蔓延する-副 いる-終

b しかし、最近韓国社会には我々の無知と商人たちの誇張された宣伝によって健康食品に関する誤った認識が蔓延している。

次の述語動詞は動作を表す他動詞だが、主語は無生物を表しており、全体として出来事
を表したものと言える。-lo inhayseに「によって」を対応させることができる。

11a tangsi i nala swuto-uy kwukhoyuysatang aph-un taykyumo cihachato ko
当時 この国 首都-冠 国会議事堂 前-主題 大規模 地下車道工事

ngsa-lo inhaye taytanhi kyothong honcap-ul ilwu-e chalyang thonghayng-i
たいへん 交通 混雑-対 なす-原因 車両 通行-主

keuy pwulkanungha-yess-ta.
ほとんど 不可能だ-過-終

b 当時、この国の首都の国会議事堂前は大がかりな地下車道工事によってかなりの交通渋滞を起し、車の通行がほとんど不可能だった。

次の12aでは主語の表す人が被害を被ることを表している。したがって、動作ではなく
(非意図的な) 出来事である。また、13aも人を表す名詞が主語であるが、意図的な動作
を表してはいない。いずれも、-lo inhayseに「によって」を対応させることができる(12
b, 13b)。

12a kulemyen caykaypal-lo inhay sonhay-lul po-nun salam-tul-un nwukwu-i
それでは 再開発 損害-対 見る-現冠 人-複-主題 誰-コ-疑問

-nka?

b それでは、再開発によって損害を被るのは誰か？

13a …tto yusanyak-uy namyong, pwucwuuyha-n hayngtong-ulo inhay cilpye
 また 流産薬-冠 濫用 不注意だ-現冠 行動 疾病
 ng-ina canghay yoin-ul kaci-ko chwulsaynggha-nun aki-tul-i mahnacyess-ta.
 -選択 障害 要因-対 持つ-羅列 出生する-現冠 赤ん坊-複-主 多くなる・過-終

b …また、流産薬の濫用、不注意な行動によって疾病や障害の要因を持って生まれる子どもが増えた。

次の14aでは述部が可能、15aでは他の可能性の否定を表す。いずれも-lo inhayseに「によって」を対応させることができる(14b, 15b)。

14a hanttay kelontoy-ta ma-n nampwuk umak chwukcengkath-un ceyhantoy-n
 一時 挙論される-断続 止む-過冠 南北 音楽 祝典・同じだ-現冠 制限される-過冠
 pwunya-uy kyohwan kongyen, mwunhak cakphwum-uy pwupwunceck-i-n swu
 分野-冠 交換 公演 文学 作品-冠 部分的-コ-現冠 受容
 yong, kuliko hancok-ey chiwuchyecye iss-nun yeksa calyo-uy kyohwan tung-
 そして 一方-所 傾く・副 いる-現冠 歴史 資料-冠 交換 など
 ulo inhay sanghokan-uy kepwukam-ul kuksohwasi-ki-l swu iss-ul kes-i-ta.
 相互間-冠 拒否感-対 極小化する-可能-推量-コ-終

b 一時期論じられた南北音楽の祭典のような限られた分野の交換公演、文学作品の部分的受け入れ、そして一方に傾いている歴史資料の交換などによってお互いの間の拒否感を極小化することができよう。

15a tto kipwukum iphakcey-ka cini-nun cangcem-ulo i caywen-ul hakkyo-uy
 また 寄付金 入学制-主 帯びる-現冠 長点-資 この 財源-対 学校-冠
 sisel hwakchwung-ina canghakkum-ulo thwucaha-ntamyen pota cil noph-un
 施設 拡充-選択 奨学金-資 投資する-条件 より 質 高い-現冠
 kyoyuk-i kanungha-l ppwun ani-la kyengcey saceng-ulo inhay iphak-ey elyew
 教育-主 可能だ-未冠 だけ 否コ-前 経済 事情 入学-所 難しさ-
 um-ul kyekk-ul swu pakk-ey eps-nun haksayng-tul-eykey-to hyeythayk-i tola
 対 経る-未冠 道理 他-所 ない-現冠 学生-複-与-添加 恵沢-主 回る
 ka-l swu iss-tanun cem-ul tul-ki-to ha-nta.
 -可能-引用冠 点-対 挙げる-名-添加 する-終

b また、寄付金入学制が持つ長点として、その財源を学校の施設拡充や奨学金として投資すれば、より質の高い教育が可能であるばかりでなく、経済的事情によって入学に困難を伴わざるを得ない学生にも恵みとなる点を上げたりする。

以上のように、文が出来事や状態を表しているときは-lo inhayseに「によって」を対応させてそのまま日本語に訳することができる。

1-4 思考・感情

次の16a、17aの述語動詞は思考動詞である。-lo inhayseの先行名詞をそのまま日本語に対応させるとすれば、16b'、17b'のように、原因・理由をより明確に表す表現のほうがどちらかという「落ちつく」。さらに、16b"、17b"のように、何らかの方法でコト的に訳出すればもっと「しっくりくる」だろう。

16a ku tangsi cenghwang-ulo inhay ilpan kwukmin-tul-un cengpwu-uy palphy
 その 当時 政況 一般 国民-複-主題 政府-冠 発表
 o-nun mwullon sinmwun kisa-to mit-ci anh-ass-ul ppwuntele chwulche pwulm
 -主題 もちろん 新聞 記事-添加 信じる-否-過-未冠 だけでなく 出所 不明
 yeng-uy kuletusha-n yayki-man kwitam-a tut-ko sangsang-uy nalay-lul
 -冠 それらしい-現冠 話-限 耳を傾ける-付帯 聞く-羅列 想像-冠 翼-対
 phyelchyenakass-ten kes-i-ta.
 広げる・過-回想冠 こと-コ-終

- b その当時の政情によって一般国民は政府の発表はもちろん、新聞記事も信じなかったのみならず、出所不明のそれらしい話だけに耳を傾け想像の翼を広げていたのだ。
- b' その当時の政情のために一般国民は政府の発表はもちろん、新聞記事も信じなかったのみならず、出所不明のそれらしい話だけに耳を傾け想像の翼を広げていたのだ。
- b" その当時の政情が原因で一般国民は政府の発表はもちろん、新聞記事も信じなかったのみならず、出所不明のそれらしい話だけに耳を傾け想像の翼を広げていたのだ。

17a yangpan-nun caki-uy kamceng-ul hampwulo tulenay-ci anh-nuntanun cent
 両班-主題 自分-冠 感情-対 むやみに 表に出す-否-引用冠 伝統的
 hongcek-i-n sako pangsik-ulo inhay wus-nun kes-ul chenha-key yeki-ki ttay
 -コ-現冠 思考 方式 笑う-現冠 こと-対 卑しい-副 感じる-名
 mwun-i-lkka?
 ため-コ-疑

- b 両班は自己の感情をむやみに表さないという伝統的な考え方によって笑うことを卑しく感じるからだろうか？
- b' 両班は自己の感情をむやみに表さないという伝統的な考え方のために笑うことを卑しく感じるからだろうか？
- b" 両班は自己の感情をむやみに表さないという伝統的な考え方があつて（あるので）、

笑うことを卑しく感じるからだろうか？

以上見てきたように、-lo inhayseは、被動文とその関連文に対して日本語でどのような態を選択するかという、-ey uyhayseと共通した問題がある。しかし一方で、先行名詞を日本語で直訳しにくいのが事態の変化を表す場合に限られる上に、その時はよりコト的に訳出した方がよいということが、-ey uyhayseとは異なる⁶⁾。

また、最初に述べたように、-lo inhayseに先行する名詞が有生物を表すものがない。これは、おそらく、-lo inhayseに先行する名詞が純粹に原因を表すために、本来的に動作性の高い有生物を表し得ないことに由来するのだろう。さらに、被動文が極めて少なく、被動関連文を含めその主語がはっきりと有生物を表す例もなかったことも、有生物を動かすためには高い動作性が要求されると考えれば、うまく説明できる。

2 「によって」と-lo malmiama

-lo malmiamaも「原因」を表す。被動文が見受けられず、被動関連文で主語が有生物の例が見あたらない一方で、事態の変化を表す文において、先行名詞が人を表しているとも解釈される例がある。-lo inhayseと全く同じではないものの、似た傾向があると言えよう。これに対して、文が動作を表す例が存在し、「によって」を使って日本語に直訳できない例が見あたらないということが、-lo inhayseとの一番の違いである。

2-1 被動文

典型的な被動文の例は見られなかった。次の18a-20aの述語動詞は、対応するhata形が自他通用の動詞(18a、19a)、自動詞(20a)である。これに対する日本語の述語動詞は、順に他動詞、自他通用の動詞、自動詞である。-lo inhayseの時と様相が違う(例4-6参照)が、用いる日本語動詞(以下の例では結局は漢字語基)の文法的・意味的性格によって、受動文に対応するかどうかが決まるという点では変わらない。

18a nay casik-tul-eykey-n cayu-ka cwuecyess-ko ceketo aypi-lopwuthe-uy
一単冠 子ども-複-与-主題 自由-主 与えられる-過-羅列 少なくとも 父親-尊-冠
cayu-lo malmiama changcocek-i-n caa-ka hyengsengtoy-ess-ulilako hupcokha
自由 創造的-コ-現冠 自我-主 形成される-過-推量引用 満足する・
y hayss-ta.
過-終

b 私の子どもたちには自由が与えられており、少なくとも父親からの自由によって創造的な自我が形成されただろうと満足していた。

19a kuktancek-ulo phaep-ulo malmiama kiek-uy sayngsan-i cwungtantoy-ko
極端的-具 罷業 企業-冠 生産-主 中断する-羅列

phanmay sicang-ul ilh-kena ttonun choyak-uy kyengwu tosanha-ntamyén,
販売 市場-対 失う-選択 あるいは 最悪-冠 場合 倒産する-条件

i-nun kiek-uy sonsil-i-m-un mwullon kunloca-eykey-to silcik-i-lanun
これ-主題 企業-冠 損失-コ-名-主題 もちろん 勤労者-与-添加 失職-コ-引用冠

chimengcek kyelkwa-lul cholayha-l kes-i-ta.
致命的 結果-対 招く-推量-終

- b 極端な話、ストライキによって企業の生産が中断し（中断され）販売市場を失ったり、あるいは最悪の場合倒産したりすれば、これは企業の損失であるのはもちろん、勤労者にも失業という致命的な結果を招くであろう。

20a tto kyengceycek-ulo-nun kwukka thongcey kyengcey-lo malmiama sanep
また 経済的-具-主題 国家 統制 経済 産業

hwaltong-i wichwuktoy-ko inhulley-wa silep cungtay-lo kwukmin saynghwal-
活動-主 萎縮する-羅列 インフレ-共 失業 増大-具 国民 生活-主

i appakpat-key toy-ess-ta.
圧迫される-key toy-過-終

- b また、経済的には国家統制経済によって産業活動が萎縮しインフレと失業の増大で国民生活が圧迫されるようになった。

このように、被動関連文では、動詞の態をどうするかという問題はあるが、-lo malmiamaと「によって」をそのまま対応させることができる。

2-2 事態の変化

次の21a、22aは-key toy-によって事態の変化を明示している例である。21aのkuは人の解釈も可能のように思えるが、データで見る限り、日本語でも「によって」文で「ようになる」を使って事態の変化を明示できるようだ(21b, 22b)。

21a keytaka ku-lo malmiama phansoli-nun taycwung-uy kalchay-lul pat-nun
その上 それ パンソリ-主題 大衆-冠 喝采-対 受ける-現冠

mincwung umak yeyswul-lo palcenya-key toy-ess-ko・・・
民衆 音楽 芸術-資 発展する-key toy-過-羅列

- b その上、それによってパンソリは大衆の喝采を浴びる民衆音楽芸術として発展するようになり

22a kyelkwuk lwusiti-uy sosel "akma-uy si"-lo malmiama hoykyo mwunhwak
 結局 固名-冠 小説 悪魔-冠 詩 イスラム教 文化圏

wen-kwa kitokkyo mwunhwakwen-i ttotasi cengmyen taykyel-ul peli-key
 -共 キリスト教 文化圏-主 再び 正面 対決-対 繰り広げる-key

toy-n kes-i-ta.
 toy-過冠 こと-コ-終

b 結局ルンディの小説「悪魔の詩」によってイスラム文化圏とキリスト教文化圏が再び正面对決を繰り広げるようになったのだ。

2-3 出来事・状態

次は主語が無生物を表し、文全体として出来事(23a)や状態(24a)を表した例である。いずれも「によって」にそのまま対応させることができる(23b, 24b)。

23a tawencek sahoi-i-lswulok cengchi, kyengcey, sahoi, mwunhwa tung motu
 多元的 社会-コ-比例 政治 経済 社会 文化 など すべ

n yengyek-eyse ihay-uy chwungtol-lo malmiama kaltung-kwa pwuncayng-un
 ての 領域-所 利害-冠 衝突 葛藤-共 紛争-主題

palsayngha-ki malyen-i-ta.
 発生する-名 当然-コ-終

b 多元的社会であるほど政治、経済、社会、文化などのあらゆる領域で利害の衝突によって葛藤と紛争は発生するものだ。

24a cina-n han seyki-uy yeksa-nun yelkangkan-uy ihay kwankyey-uy chwungt
 過ぎる-過冠 1の 世紀-冠 歴史-主題 列強間-冠 利害 関係-冠 衝突

ol-lo malmiama kuleha-n hapuy-ka pwulkanungha-tanun kes-ul poye
 そのようだ-現冠 合意-主 不可能だ-引用冠 こと-対 見せる・副

cwu-ko iss-ta.
 くれる-副 いる-終

b 過去1世紀の歴史は列強間の利害関係の衝突によってそのような合意が不可能だということを示している。

次は人を表す名詞が主語だが、文はその人の意図的動作ではなく非意図的な出来事を表している。やはり、「によって」を使ってそのまま対応させることができる。

25a kulena kwunpwu hyekmyeng seylyek-un yusin tung cinachi-n tokcay-lo m
 しかし 軍部 革命 勢力-主題 維新 など 過ぎる-過冠 独裁

almiama 10.26sathay-lul yupalha-ko mal-ass-ta.
 10.26 事態-対 誘発する-副 止む-過-終

b しかし、軍部革命勢力は維新などの度を越えた独裁によって10・26事態を誘発してしまった。

このように、文が出来事や状態を表しているときは-lo malmiamaに「によって」を対応させてそのまま日本語に訳すことができる。この点、-lo inhayseと変わらない。

2-4 動作

次は意図的動作を表した例である。「によって」を使ってそのまま対応させることができるが、-ey uyhayseの場合、「先行名詞の表す事物に依存して（あるいはそれを利用して）」という、その事物に対する動作者側からの働きかけがある⁷⁾のに対し、-lo malmiamaの場合は先行名詞の表す事物の影響を受けて何かを行うことを表す。やはり、原因・理由と言うべきであろう。

26a hanphyen cwung3pyeng-ina ko3pyeng-eyse po-l swu iss-tusi ipsi kangpak
 一方 中3病-選択 高3病-所 見る-可能-比況 入試 強迫観念

kwannyem-ulo malmiama cam-ul cwuli-lyeko sangsupcek-ulo kaksengcey-lul
 眠り-対 減らす-意図 常習的-具 覚醒剤-対

sayongha-nun salyey-to manh-umye...
 使用する-現冠 事例-添加 多い-羅列

b 一方、中3病や高3病に見られるように、入試強迫観念によって睡眠を減らそうと常習的に覚醒剤を使用する事例も多く...

27a kyelkwuk simin saho-yuy tayangha-n ihay-lul phyochwulhayse i-lul
 結局 市民 社会-冠 多様だ-現冠 利害-対 表出する・継起 これ-対

cocenghay cwu-l swu iss-nun ceytocek cangchi-uy mipi-lo malmiama noco-na
 調整する・副 くれる-可能-現冠 制度的 装置-冠 未備 労組-選択

kwunpwu-nun mwullicek him-ey uyha-n cengchi keyim-ul sitoha-yess-ko,
 軍部-主題 物理的 力-所 よる-過冠 政治 ゲーム-対 試みる-過-羅列

ku kyelkwa cengchicek pwulanceng-i syangkyess-tako po-l swu iss-ta.
 その 結果 政治的 不安定-主 生じる・過-引用 見る-可能-終

b 結局、市民社会の多様な利害を表出してこれを調整することのできる制度的装置の

不備によって、労組や軍部は物理的な力による政治ゲームを試み、その結果政治的不安定が生じたと見ることができる。

以上見てきたように、-lo malmiamaによる文も-lo inhayseによる文と似た傾向があるが、動作を表す例があること、「によって」と対応させることのできない例が見当たらないという点で、-lo inhayseによる文と異なる。

3 まとめ

以上をまとめると、およそ次のようになろう：

- (1) -lo inhayseと-lo malmiamaの先行名詞は文の表す事柄の原因を表す。
- (2) 両者による文は被動文を表しにくく、被動（関連）文の主語が有生物を表す例、先行する名詞が有生物を表す例が見つけにくいという点で、似た傾向を示す。これは(1)に由来すると思われる。
- (3) -lo malmiamaによる文は動作を表す例が見えるのに対し、-lo inhayseによる文にはそれが見えない。
- (3) -ey uyhayseと違い、先行名詞を日本語で直訳しにくいケースは-lo inhayseの事態の変化と思考・感情を表す文で見られるだけで、-lo malmiamaではそれは見られない。したがって、-lo malmiama-、-lo inhayse-、-ey uyhayseの順で「によって」と対応しやすい。しかし一方で、-lo inhayseの先行名詞を日本語で直訳しにくいときは、モノよりコト的に訳出したほうがよい。
- (4) 日本語の「によって」文に対応させることができるとき、被動およびその関連文を受動文に対応させることができるかどうかは、3者とも選択する述語動詞の性質による。これでおよその事実が確認された。今後は日本語を原文とした資料を元に、さらに事実確認を進め、考察を深めていきたい。

最後に、本稿においても朝鮮語に比べると日本語が原因をモノよりコトとして表現する傾向にあることが明らかになったことを付記しておく。

注1 拙稿(1997)pp.1-2を見られたい。資料は前回の分に同雑誌の1989年6月号を追加した。なお、本稿で朝鮮語の分析に用いた略号は次の通りである：

主：主格 対：対格 冠：冠形格 所：所格 与：与格 方：方向格 具：具格
資：資格格 奪：奪格 共：共同格 一単冠：一人称単数代名詞冠形形 一複：一人称複数代名詞 一複冠：一人称複数代名詞冠形形 コ：コピュラ 否コ：否定コピュラ 現冠：現在冠形形 過冠：過去冠形形 未冠：未来冠形形 回想冠：回想冠形形 引用冠：引用冠形形 副：副詞形 名：名詞形 複：複数 前：前提 付帯：付帯状況 否：否定 過去：過去 終：終止 疑：疑問 固名：固有名詞

2 -a/(y)e ci-による被動については裴禧任(1988)pp.102-130参照。一方、日本語の「移る」も次のように、(自己のコントロールがないという意味で)非自律的な動きを表すことができるが、「焦点」への作用の存在は含意されない。

・ 焦点を移す ⇔ 焦点が移る

3 cengpwu (政府) が与格標識-eykeyを取りうるという点についてはネイティブスピーカーの直観が一致したが、kwuhoy (国会) については一致しなかった。

4 -key toy-が形容詞に結合している場合、あるいは形容詞が-a/(y)e ci-によって自動詞化され、主語(無生物の例しかなかった)の表す事物の状態が変化することを表している場合は、-lo inhayseに「によって」を対応させることができる。これらの形態は、意味的には動詞に-key toy-が結合したものほど有標的ではないので、「事態の変化」から除外しておく。動詞に-key toy-が結合した形態は「動きのない事態から動きのある事態への変化」を表し、結果的に動詞の表す「動き」が明瞭でなくなるのである。

a kuliko i ic-ul swu eps-nun twu kaci il-lo inhaye nay insayng-un pota
 そしてこの 忘れる-不可能-現冠 二の 種類 こと 一単冠 人生-主題 より

kenkangha-ko palk-key toy-ess-ta.
 健康だ-羅列 明るい-key toy-過-終

b そして、この忘れることのできない二つのことによって私の人生はより健康で明るくなった。

a maphonalwu-ey pay-ka tuleo-myen yele sangin-tul-i ku swul mas-ul
 麻浦の渡し場-所 船-主 入る-条件 いろいろな 商人-複-主 その 酒 味-対

po-key toy-ess-ko ku-lo inhay i swul-i yumyenghayci-n tusha-ta.
 見る-key toy-過-羅列 それ この 酒-主 有名だ-ye ci-過冠 ようだ-終

b 麻浦の渡し場に船が入れば商人がその酒の味を知るところとなり、それによってこの酒が有名になったようだ。

5 拙稿(1997)pp.6-7を見られたい。

6 この段落で述べた-ey uyhayseの特徴は、拙稿(1997)全体に渡って記述されている。

7 拙稿(1997)pp.10-11を見られたい。

言及した文献

深見兼孝(1997) 「日本語の「によって」と朝鮮語の'-ey uyhayse', '-lo inhayse',

'-lo malmiama」(1) 『広島大学留学生センター紀要』7号

裴禧任(1988) 『國語被動研究』 pp.102-130 民族文化研究叢書36 高麗大學校民族文化研究所